

《伊藤千尋さん》

山口県生まれ。朝日新聞記者として、国際報道に携わる。サンパウロ支局長、バルセロナ支局長、ロサンゼルス支局長などを歴任。84か国の現地取材をした。

2014年に朝日新聞退職後、フリーのジャーナリストとして活躍。「九条の会」世話人。「コスタリカ平和の会」共同代表。

MEMO

憲法と平和の危機、いま私たちに何が必要か

2025年11月8日 岩手県盛岡市 伊藤千尋

I. 戦争は憎しみの連鎖をもたらす

1. 6月に訪問したポーランドから、アウシュビッツ、ウクライナ難民
2. 軍事国家イスラエル～戦前の日本にそっくりの軍国主義教育
3. 日本も軍事国家へ～ミサイル基地化した南西諸島、軍隊は国民を守らない
4. 破綻した抑止論～このまま軍拡すれば日本人の生活はつぶれる

II. 9条は国を超えて人類を守る

1. 憎しみの連鎖を断ち切るには、欧州連合の成り立ち
2. 戦争の否定100年の歴史
3. 憲法9条の力、「国を守る」は国を亡ぼす
4. 9条を発案した幣原喜重郎首相の考え～憲法調査会公文書から

III. 市民の手で急速に広がる憲法9条の碑

1. アフリカ沖のスペインの島にある日本国憲法の碑
2. 沖縄の村から世界に平和を発信、各地の9条の碑
3. 今や建設ラッシュ
4. なぜ9条の碑を建てるのか

IV. 軍隊をなくしたコスタリカから～こんな国をつくろう

1. 1949年の憲法で軍隊を禁止、本当に軍隊をなくした
2. 攻められたらどうするか、武装組織の3段階
3. 軍事費を教育費へ、教育の目的は、幼稚園から平和教育
4. 平和を輸出する国、国連核兵器禁止条約の提案国

V. 危うい日本と私たち

1. 参政党はなぜ伸びたのか、戦争に走るトランプ、高市政権
2. 市民が阻止した珠洲原発、輪島の9条の碑
3. 「平和の日」を制定させた愛知県の高校生
4. 軍国少年少女でなく平和少年少女をつくろう